

第 4 期 中期事業計画 スタート！！

エネ研では、平成12年度から5年ごとに事業計画を策定し、計画的な事業の推進を図ってきました。

平成27年度からは、第4期中期事業計画（H27～31年度）が新たにスタートします。第4期では、エネ研のこれまでの事業成果と課題、社会情勢の変化を踏まえ、推進体制や事業項目等の見直しを行い、『実用化・応用化を目指した研究開発』、『地域ニーズ・シーズを活かした産業育成支援』、『国際的な連携による人材育成』の拠点としての役割を果たしていきます。

第3期中期事業計画 主な成果 (H22～26 年度)

研究開発

- レーザーによる除染・切断技術の開発
- ヒートポンプやヒートパイプを用いた、植物工場の消費電力低減のための空調システムを構築
- 品種改良による生育が早いレタスや糖度の高いトマトの作出
- 県立病院陽子線がん治療センターへの技術移転

〔県立病院 陽子線がん治療センター〕



産業支援

- 「ふくい未来創造技術ネットワーク」等における活動支援
- ・放射線利用・材料開発研究会など、4つの研究会において勉強会や技術開発活動等を支援
- 企業の技術課題に関するサポート
- ・技術支援・相談: 1, 976件
- ・科学機器研修: 249名
- 研究開発支援制度による製品化
- ・製品化件数: 33件 (H22～H26 年度)

「身体汚染防護服」
拠点化計画促進事業



人材育成・交流

- IAEA等との連携による国際的な原子力人材の育成
- ・国外研修生受入実績: 247名 (H23～H26 年度)

〔IAEAメンタリングコース〕



- 原子力関係業務従事者研修の実施
- ・原子力関係業務従事者研修／
人材育成実務研修、技量認定制度
- ・受講者数: 5, 284名 (H22～H26 年度)

第4期中期事業計画 主な取組み (H27～31 年度)

- レーザー除染・切断技術の実用化へ向けた研究

〔レーザー除染装置〕



- 植物工場等に関連する技術の高度化や市場性の高い品種の開発
- 県立病院陽子線がん治療センターと連携した治療技術の高度化
- 放射性廃棄物の処理・処分、再資源化など原子力発電所の廃止措置に貢献する研究（新規）

- 「新ふくい未来創造技術ネットワーク」での研究活動の支援
- ・「研究会活動」、「技術開発の事業化に関する情報提供（講演会等）」を2本柱とし、産学官連携による研究会・小グループ活動を支援
- 企業への事業化を見越した技術支援、継続したコーディネート、エネ研特許技術の利用促進活動
- 県内企業のニーズを踏まえた、新事業創出や新技術、新商品開発へ向けた支援制度の充実、見直し

- 国際的なネットワークの強化による人材育成事業の充実・拡大
- ・IAEA、アジア原子力協力フォーラムとの連携による事業の充実
- 国内の人材・技術の維持・継承
- ・シニア人材からの原子力安全技術継承の充実
- ・廃止措置に対応したカリキュラム、技量認定制度の見直しの検討

〔シニア人材による技術継承〕



「ロボカップジャパンオープン 2015 福井」開催のお知らせ

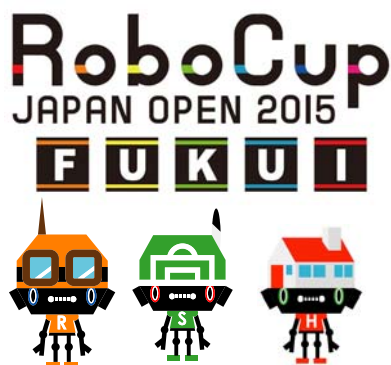
福井県とエネ研は、エネルギー研究開発拠点化計画における「災害対応ロボットの技術開発の推進」の取組みの一環として、NPO法人ロボカップ日本委員会と共同で「ロボカップジャパンオープン2015福井」を下記のとおり開催します。

「ロボカップ」は、自律移動ロボットによるサッカーを題材として、日本の研究者らによって提唱された、国内最大級のロボット競技会です。現在では、サッカーだけでなく、大規模災害へロボットを応用した「レスキュー」や、日常生活の支援をテーマにした「@ホーム」などの分野でも競技が行われています。

福井での開催に当たっては、先駆的にロボット開発を進める県外の大学・研究機関と県内の大学等との技術交流を促進するとともに、福井の子どもたちが最先端のロボット技術に触れることで、子どもたちの“ものづくり”への興味を喚起し、将来の産業を担う人材の育成に繋げることを目的としています。

イベント期間中は、ロボカップの競技会（サッカー、レスキュー、@ホーム）をはじめ、ロボットの実用化を目指す企業の「講演会」「企業ブース展示」、小中学生等を対象とした「ロボット組立教室」や「ロボット操作体験」も実施します。

皆さまのご来場をお待ちしております。



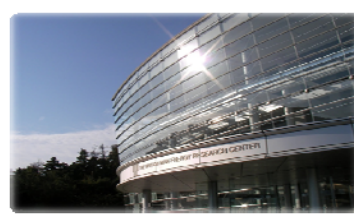
ロボカップジャパンオープン2015福井 (入場無料)

(日 時) 平成27年5月2日(土) 10:30~18:00
5月3日(日) 10:00~18:00
5月4日(月・祝) 10:00~16:00

(場 所) 福井県産業会館 (福井県福井市下六条町103)
福井県生活学習館 (福井県福井市下六条町14-1)

(内 容) ※詳細はチラシ参照

- ・開会式(2日10:00~10:30)
- ・ロボット競技会(2日、3日、4日)
サッカー、レスキュー、@ホームのロボットの実機やシミュレーションによる競技
- ・講演会(2日) 「生活支援ロボット(HSR)の開発」
講師:トヨタ自動車株式会社 池田幸一氏
- ・操作体験(3日、4日)
県内の大学・高専で開発されたロボットの実演や操作体験
- ・組立教室(2日、3日、4日)
小中学生を対象としたロボットの組立教室





サッカーリーグ



レスキューリーグ



@ホームリーグ

RoboCup

JAPAN OPEN 2015

F U K U I



ロボカップジャパンオープン2015 福井

2015.5.2 (土) - 4 (月・祝)

10:00~18:00 (最終日は16:00まで)

会場/福井県産業会館・福井県生活学習館



- 主催** ロボカップジャパンオープン2015福井開催委員会
(福井県、(公財) 若狭湾エネルギー研究センター、(NPO) ロボカップ日本委員会)
- 共催** (一社) 人工知能学会、(一社) 日本ロボット学会
- 後援(予定)** 文部科学省、経済産業省、福井大学、福井工業大学、福井工業高等専門学校、(一社) 福井県商工会議所連合会、福井県商工会連合会、福井県環境・エネルギー懇話会、福井県機械工業協同組合

<http://www.robocup-japanopen.org/>

ロボカップジャパンオープン2015 福井

ロボカップとは

ロボカップは、ラジコンのような人の操作によって動くロボットではなく、自分で考えて動く自律移動型ロボットによる競技会であり、「2050年までに、人間のワールドカップサッカー優勝チームに勝てる、自律移動のヒューマノイドロボットのチームを作る」という夢に向かって、人工知能やロボット工学の研究を推進し様々な分野の基礎技術として波及させることを目的とした国際プロジェクトです。

ロボカップの競技・種目

【開催日時】 5月2日(土) 10:00~18:00 / 5月3日(日) 10:00~18:00 / 5月4日(月) 10:00~16:00
※5月2日(土)は10:00から開会式(競技は10:30から開始)

ロボカップサッカー

産業会館 1 号館ほか

人間と同じように、自分で考えて動く自律移動型ロボットがサッカーを行います。ロボットの実機による4種類のリーグと、コンピュータ上のフィールドで競技するシミュレーションの、合わせて5つのリーグがあります。

- ヒューマノイドリーグ
- 標準プラットフォームリーグ
- 中型ロボットリーグ
- 小型ロボットリーグ
- シミュレーションリーグ



ロボカップレスキュー

生活学習館 1 階 多目的ホールほか

地震等の大規模災害に備えて開発されたレスキューロボットが競技を行います。被災地を模擬したフィールドで、現場の情報収集や被災者の発見等を行う実機リーグと、コンピュータ上で救助戦略を考えるシミュレーションリーグがあります。

- レスキュー実機リーグ
- レスキューシミュレーションリーグ



ロボカップ@ホーム

産業会館本館 2 階

日常生活で人間を支援するために開発されたロボットが競技を行います。キッチンやリビングルームなどの家庭環境で、ロボットが人とコミュニケーションを取りながら様々な課題に取り組み、達成度を競います。



ロボット組立教室

生活学習館 3 階
学習室 301・302

小学生でも作れるロボットの組立教室を開催します。

【開催日】
5月2日(土)、3日(日)、4日(月)

【受付時間】
①10:00~10:30
②13:00~13:30

【開催時間】
①10:30~12:00
②13:30~15:00

【対象】
小・中学生(定員40名/回)



作品例

ロボット操作体験

産業会館本館 1 階
多目的ホール

県内の大学や高専で開発されたロボットを操作することができます。

【開催日】 5月3日(日)、4日(月)
※5月2日(土)はロボットの展示・デモンストレーションを行います。

【開催時間】
10:30~17:00
(最終日は16:00まで)



講演会

生活学習館 3 階
映像ホール

トヨタ自動車実用化を目指しているパートナーロボットの開発について、ロボットの実演を交えて紹介します。

【演題】 生活支援ロボット(HSR)の開発
【講師】 トヨタ自動車株式会社
パートナーロボット部 池田 幸一氏

【開催日時】 5月2日(土)13:00~14:00



スタンプラリー

各競技会場

会場内に設置されている4つのスタンプをすべて集めると、ロボカップキャラクターのペーパークラフトがもらえます。(景品の数に限りがございます)

【ラリー用紙配布場所】 産業会館 1 号館総合受付



【景品】ペーパークラフト

企業ブース

生活学習館 1 階
ギャラリー A

協賛企業(オフィシャルパートナー)が開発している手術支援ロボットや生活支援ロボットを紹介します。

【展示企業】 (株)デンソー、トヨタ自動車(株)

交通アクセス

- 福井県産業会館 福井県福井市下六条町 103
- 福井県生活学習館 福井県福井市下六条町 14-1

自動車 北陸自動車 福井 I.C. から約 10 分

バス **【京福バス】**
JR福井駅西口9番のりば「61系統 西大味線」(県産業会館・厚生病院にて下車)
【フレンドリーバス】
JR福井駅西口5番のりばまたは東口アオッサ前のりば(生活学習館にて下車)



お問合せ

ロボカップジャパンオープン 2015 福井開催委員会事務局

福井県総合政策部電源地域振興課
〒910-8580 福井県福井市大手3丁目 17-1
TEL:0776-20-0230 FAX:0776-20-0624

(公財) 若狭湾エネルギー研究センター
〒914-0192 福井県敦賀市長谷 64-52-1
TEL:0770-24-7273 FAX:0770-24-7275
※ロボット組立教室、操作体験のお問合せはこちらまで